

2014
年度

高校生活レポート

東京
都・道・府・県

国・都・道・府
県・市・私

立 東京学芸大学附属 高校

科
コース

高校 2 年 とうとうわし 先輩 (男・女)

高校生活について

男子校・女子校・**共学** 二期制・**三期制** 制服**あり**・なし 学食 あり・**なし** 購買**あり**・なし

① 校風について

校則はほとんどありません。とても生徒の自覚性が重んじられていると言えます。どの高校でもあてはまると思えるが、本人次第で高校生活はかなり変わっていくと思います。

② 私の学校「ここ」がいい!

都会にありながら、緑がとても多く、落ち着いた環境で高校生を育てています。古くて特徴的な校舎も、よく愛着が湧きます。また「来た」とか「来た」は是非一度来てみてください。

授業について

① 授業について

もちろん、どの科目も内容が増えるので、授業の進度は上がります。そのため、自主的に予習復習に取り組むことがとても大切です。特に理科科目では、簡単なレポートが出されることも多いです。頭の中の整理をするよい機会になるはずです。

② この授業がおもしろい!

教科名: 地学基礎

高1のときの必修科目でした。たくさんの岩石について自分なりに詳しく観察してレポートにしたり、秋には、城ヶ島での野外実習で、地層の調査をしてレポートにします。頭を使い、とても充実した学習になります。

③ 時間割について

2 年 学期 (文系・理系・その他)

	時間	月	火	水	木	金	土
1	50分	英語	教Ⅱ	英表	教B	保健	
2	9:30~ 10:20	物理	古典	現国	物理	現国	
3	10:30~ 11:20	教Ⅱ	教B	世界史	世界史	教Ⅱ	
4	11:30~ 12:20	現社	化学	化学	英語	芸術	
5	13:10~ 14:00	古典	英語	教Ⅱ	体育	総合	
6	14:10~ 15:00	英表	家庭科	現社	〃	〃	
7	15:10~ 16:00		〃			LHR	
8							

- 文理選択・コース決定は 2 年 12 月ごろ
- 授業時間は 1 コマあたり 50 分
- 1 クラス 44 人くらい

④ 定期テストについて

年 5回 5、7、10、12、3、月
ほとんどの科目が基本的な内容からの出題です。予告された上で、400字程度の論述がある科目もありました。補習は基本的にありません。

⑤ テスト勉強について

行事が多いので、テストがやってくるのが、あ、という間に感じられます。3週間前から1週間準備して1週間前から本腰を入れればよいと思えますが、やはり、日々コツコツ勉強しておけば、困らないと思えます。

学校行事について

① 〔^{2年生の}修学旅行〕(11月(上旬・**中旬**・下旬))
内容・おすすめポイント: 修学旅行のことで、教員ごとに行先が異なります。私のおところは長崎、広島、釜山からの選択制で、数人のグループをつくり、現地で興味があることを中心に調査を行います。(4泊5日)

② 〔^{1年生の}薪木間学校〕(2月(上旬・中旬・下旬))
内容・おすすめポイント: なんと、言ってもメインは妙高山登山ですが、キャンプファイヤー、飯盒炊爨などの4泊5日の生活を通して、友達との距離、クラスの輪がぐっと縮まります。

課外授業や進路指導

① 〔^{1年生}地理実習〕(1年生)
内容・おすすめポイント: 授業の一環として、数名のグループで旧江戸城の外周をほぼ1周し、都心部の地形や都市構造を調査します。普段とは異なる視点の街を見ることが興味深い体験ができます。

② 〔^{1年生}進路講演会〕
内容・おすすめポイント: 卒業生であるないに関わらず、活躍されている方をお呼びして様々な分野における講演を聞くことができます。たくさん行われるので、自分の進路を考える機会も増えます。

部活について

① 硬式テニス部について

本コートが2面、また中庭にテニスカップできるスペースがあります。基礎練習と試合をくり返し、技術向上を目指しています。皆仲はいいです!

○ 陸上	○ 柔道	○ 写真	○ 吹奏楽
○ サッカー	○ 剣道	○ 美術	○ バンケット
○ バレーボール	○ 弓道	○ 茶道	○ 山岳
○ ソフトボール	○ 水泳	○ 華道	○ 落語
○ バasketボール	○ バドミントン	○ パソコン	○ カラダ
○ テニス(硬式)	○ 吹奏楽	○ 囲碁・将棋	○ ツバタ研
○ テニス(軟式)	○ 合唱	○ 家庭科	○ 天文
○ 野球	○ 軽音楽	○ ESS	○ ダンス
○ 卓球	○ 演劇	○ 科学	○ 文芸

○=部活あり、◎=人気あり

後輩のみなさんへ

ここでは紹介しきれないと思いますが、たくさんあります! でも、今こそ皆さんが一番伝えたいのは、一生懸命何かに取り組んだことや、努力したことは必ず自分の力になるということです。すぐにいい結果が出るというわけでもないと思います。失敗したあとも、自信がなくなり、あなたを応援してこいという人がいるということや、高校生活に自分自身を思い出すことは、私もいっしょに応援しています。大丈夫!!